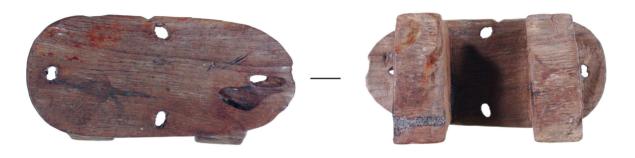
写真図版174 (第88次調査) 下駄(1)



1661



1662





1662 1662





1663

下駄(2)



1664



1665





1665

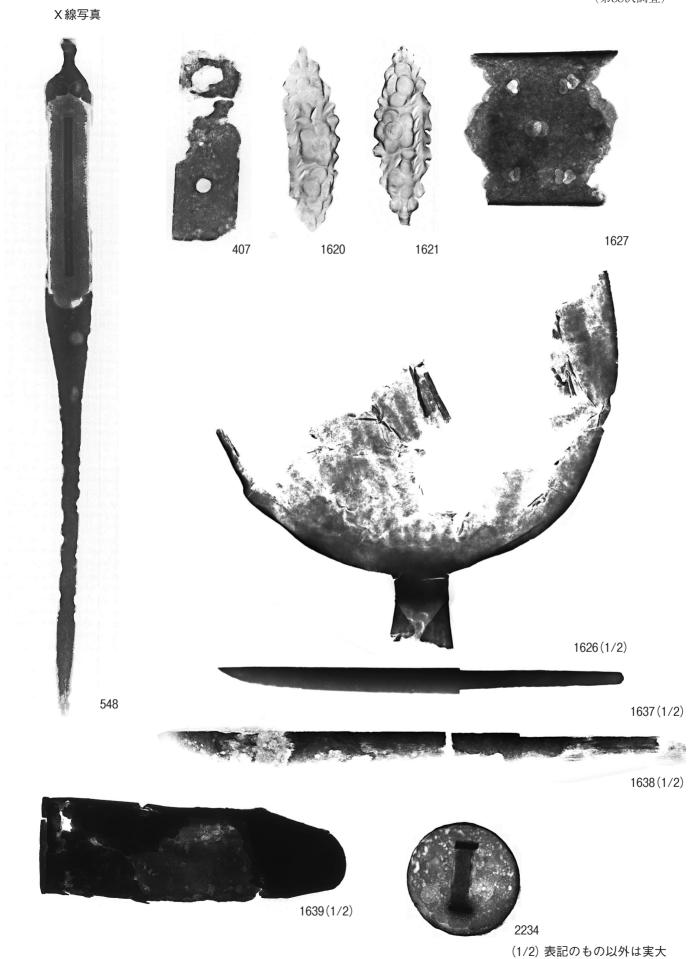




1666

写真図版176 (第88次調査) その他木製品・皮製品







区域1遠景(南西から)



区域 1 遠景(垂直)



区域1第1面完掘状況(東から)



区域1第2面完掘状況(東から)

写真図版180 (第88次調査)



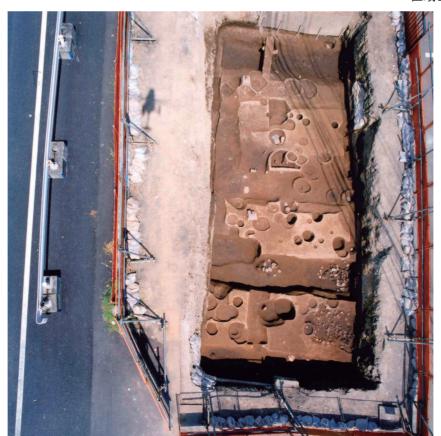
区域1第3面完掘状況(東から)



区域 1 SD325掘削状況(南から)



区域2遠景(南から)



区域2遠景(垂直)

写真図版182 (第88次調査)



区域2SD028完掘状況(西から)



区域2SD049完掘状況(西から)



区域2第3面完掘状況(北から)



区域2掘立柱建物SB401~SB404完掘状況(北西から)



区域2掘立柱建物 (SB402・SB403) 完掘状況 (西から)



区域2SK074掘削状況(西から)



区域2SK074完掘状況(西から)



区域2第4面全景(北から)

写真図版186 (第88次調査)



区域 2 SK177·SD133完掘状況(西から)



区域 2 SE182完掘状況(西から)

写真図版187 (第88次調査)















索引

索引の頁数は、項目の記載がある本文頁数である。

索引の貝数は、項目の記載がある本]		第一分冊	第二分冊
Б			
あかまいし	赤間石	72、100、117、183、259、285、302、	86,245,276
あまくさいし	天草石	315、325、373	276
あんきょ	八早口 暗渠	72、95 316、424	201,224
いがた	鋳型	310,424	53
vit	池		73,217
いしぐみそっこう	石組側溝	122 222 424	192
いずみさがん	和泉砂岩	132,238,424 45,72,183,234,262,315,325	192
いせさんぐうちょう	和永砂石 伊勢参宮帳	45,72,185,254,262,515,525	
いどうしきかまど	移動式籠	210	368
いとまき	移動八黽 糸巻き		104
いぬ	ボ色さ 犬		104
いぬがたどせいひん	大形土製品	259,315,348	53
いろみ	色見	337	55
うえきばち	植木鉢	337	
うおがたすいてき	魚形水滴	337	192
うし	無形外間 ウシ	136	192
うちたたき	内叩き	168,362	103
うま	ウマ		
うりがたさら	瓜形皿	257 337	
うるしつぎ	添継ぎ	342	
うるしばれっと	徐祉さ 漆パレット	66	
おうぎ	像パレット 扇	381	
おおうちけいどき	大内系土器	201	248,266
おおうちしやかた	大内氏館	20	240,200
おにがわら	鬼瓦	19,32,92,168,293,331	33,41,53,74,103,266
おりぶちそぎざら	折縁ソギⅢ	209,234,256	20,53
おりべやき	織部焼	209、234、230	10
おろしざら	おろし皿	29、90、97	10
おんじゃく	温石	120,183,293,302	271
37/104	4111.4	120、103、233、302	2/1
か			
かいるい	貝類		392
かぎ	鍵	75、373	104
かくはい	角杯	55	
かけはないれ	掛花入	285	100
かさいざんりゅうぶつ	火災残留物	82	
がしつこうろ	瓦質香炉	34、35	53,102,192,248,266
かすがいつぎ	鎹接ぎ	228	
かっせきせいいしなべ	滑石製石鍋	25,72,120	256,276
かつゆうとうき	褐釉陶器	23,55,143	
かなんさんさい	華南三彩	279、302、330、342	13,32,53,64,102
かぶとわり	兜割		420
かほん	花盆	337	
かまどうぐ	窯道具	65、342	64,103,350
かめやま・かつまたけい	亀山・勝間田系	411	
がらすき	ガラス器		103、350
がらすこだま	ガラス小玉	25,75,232,293,373	23,53,64,84,203,343
からつやき	唐津焼	155,209,228	102、273、387
からまくら	唐枕	392	
かわせいひん	革製品		104
かわらじきどうろ	瓦敷道路	132、155、216、238、239、424	
かわらだめ	瓦溜め	207	41
かわらはいき	瓦廃棄	19	
かわらぶんるい	瓦分類		5
がんぶりがわら	雁振瓦	81,107	74、248、266、276
きくぎ	木釘	66	
きせる	煙管	117、212、306	53,64
きっかてんもくわん	菊花天目碗		53
ぎっちょう	毬杖	66,189,381	104
きどいこう	木戸遺構	319、424、426	456
きびけいはじき	吉備系土師器	146	
		12,124,218	6,353
きほんそうじょ	基本層序		
きほんそうじょ きゅうしゅうたいぷのつりひもこん	九州タイプ吊紐痕	372	74、103、230
きほんそうじょ きゅうしゅうたいぷのつりひもこん きょうばこ	九州タイプ吊紐痕 鏡筺	372 379	
きほんそうじょ きゅうしゅうたいぷのつりひもこん きょうばこ きょうま	九州タイプ吊紐痕 鏡筺 京間		74,103,230
きほんそうじょ きゅうしゅうたいぷのつりひもこん きょうばこ	九州タイプ吊紐痕 鏡筺	379	

		第一分冊	第二分冊
		第一万ⅢII	争 —丌Ⅲ
きんせいじょうかまち	近世城下町	424	
きんぞくさい	金属滓	266	13,53,103
きんぱくおにがわら	金箔鬼瓦	92,118	
きんぱくはじき	金箔土師器	65,117	
きんらんて	金襴手		102
くぎがき	釘描き (白磁皿)	202	
くさり	鎖		104
くし	櫛	66,69,381	104
けいちょうおおじしん	慶長大地震		455
げた	下駄	66,189,381	104
けらばかわら	螻羽瓦	252	
けんすい	建水 (備前焼)	60	
げんせいか	元青花	245、336、337	
こうがい	笄	75、85、100、306、373	64,104
こうらいせいじ	高麗青磁	92	
ごけぶた	碁笥蓋		104
ごさい	五彩	49、55	64、102、209
こざね	小札(木製)	381	
こせと	古瀬戸		271
こっかくせいひん	骨角製品	66,373	
こはぜ	鞐 (足袋金具)	232	
ごほうりょう	五法量(土器)	63,91	
こま	独楽	69,189	104
こみしま	古三島	55	
こんた	コンタ	232	
J.			
さ さじ	匙		104
さらじょうどうせいひん	皿状銅製品		53,104
ざる	ザル		104
さるてかなぐ	猿手金具		64,104
さんぎもん	三木(算木)文(分銅)	183,373	53,192
しこうゆう	紫紅釉	140	33, 132
じそうよう	磁竈窯	342	
じちん	地鎮	419	
しっき	漆器	65,378	104,339
しどろやき	志戸呂焼	00/070	13,53
しまづかつひさ	島津勝久		345,453
しまづししんこう	島津氏侵攻	12,19,122,133,216	347,458
しゃくし	杓子	72	017,100
しゃちがわら	鯱瓦	136,168	
しゅうせきいこう	集石遺構	261	
しゅごやかた	守護館	10	
しょういだん	焼夷弾	306	
しょうぶよう	邵武窯 (福建省)	411	
じょうまえ	錠前	273	104
しょうみょうじ	称名寺	122,124,214,218,423	256,345,453
しょうみょうじきあ	称名寺其阿	455	452
しょうみょうじそうけんがわら	称名寺創建瓦	167	
じょうもんどき	縄文土器	154,362	
しょくさいこん	植栽痕		248
しょくだい	燭台	25,29,41,42,82,90,100,146,348,	103、209、230、276、328、371
		404	
しんちゅう	真鍮	72,75	104、351、444
すいでんか	水田化		62
すきぐし	梳き櫛	69	
すきさき	鋤先	273	
すみのきひらがわら	隅軒平瓦	168,211	***
せいえんどき	製塩土器		103
せいじちょうけいつぼ	青磁長頸壺	34	
せとみのけい	瀬戸美濃系		23, 26, 32, 74, 84, 102, 230, 266,
		228,234,245,256,273,330,345,	269、367
112 / = 3 18	学 在土	402,409	455
ぜんこうじ	善巧寺	07	455 256
ぞうがんせいじ	象嵌青磁	97	256
そうきん	鎗金 (枕)	392	
そうとうわらびてもん	双頭蕨手文	60	
そせきたてもの	礎石建物 素主 本 碗	240、242	250
そばちゃわん	蕎麦茶碗	35,59,110,145	350

		第一分冊	第二分冊
<i>t</i>	1 .1a 144.14.=n.	014 400	0.45
だいきぼしせつ たいこ	大規模施設 太鼓	214、423	347 104
たいこがたふんどう	太鼓形分銅	183、373	53,64,192
たいさんしじこ	タイ産四耳壺	55	86,102
だいになんぽくがいろ	第2南北街路	103、122、307、423	62,209
たいまつ	松明		104
たいめなむのいよう	タイメナムノイ窯	145、308、345	22、24、28、213
たちばなもん	橘文 (漆器椀)	378	104
ちぇーん ちゃいれ	チェーン 茶入れ	92,345,416	104 64,86
ちゃうす	茶臼	27,37,45,183,234	04.00
ちゃどうぐ	茶道具	27(07(10(100(201	350
ちゅうけつれつ	柱穴列	114、244、245、413、414	341,381,389
ちゅうごくせいてんもくわん	中国製天目碗	34、38、59、95	273、276、376
ちょうせんおうちょうさん	朝鮮王朝産		20,22,31,64,102,192,247,256,
		202,244,279,302,316,320,330,	313、376
ちょうるい	鳥類	342	395
ちんきん	沈金	393	393
ついじべい	築地塀	12,115,122,423	224,347
つちだま	土玉	348	239
つちとりいこう	土取り遺構	416,418	
つちにんぎょう	土人形	212	
つまみつきふた	ツマミ付き蓋(土製品)	348	
つりてかなぐ	釣手金具 鶴形水注	146	64
つるがたすいちゅう でいりぐち	街心小在 出入口	342 311	04
てすと・ぴーす	テスト・ピース	337	
てつせいしゃくし		38	
てっぽうだま	鉄砲玉	111、183、293	53、64
てんもくわんもほうがきわん	天目碗模倣瓦器碗	404	
どうざいく	銅細工		350
どうじょうこうじ	道場小路	100 010	347、455
とうじんまち とうす	唐人町 刀子	122、216 75	105,209,348
どうせいくぎ	銅製釘	85	
とうせいとうみょうざら	陶製灯明皿	291	
どうはんがわら	同笵瓦	167	
どうぶつがたおきもの	動物型置物 (華南三彩)		32
どこうぼ	土坑墓	112	
とこなめやき	常滑焼	29,42,59,156	33,64,256,387
どせいにんぎょう ととやちゃわん	土製人形 斗々屋茶碗	249 35,59	350
どらごん・じゃー	ドラゴン・ジャー	341	300
とりべ	取瓶	266、348	
どるい	土塁	423	224、347
どれい	土鈴	65,211	53,103
.			
な なまりいた	鉛板	31	
なまりせいひん	如似 鉛製品	31	
なまりだま→てっぽうだま	SHASHH		
なまりへん	鉛片	228,302	
なわひも	縄紐	381	104
なんしつせゆうとうき	軟質施釉陶器	155,212,232,237,239	33
にこくがめ	弐石甕	60,92	450
にほんいっかん にほんし	日本一鑑 『日本史』	5	453 450
にんぎょうて	人形手	106	450
ねんど	粘土	256	
は	II. Br		104.250
はいさじ	灰匙	119	104,350
はか はがま	墓 羽釜	112 23,146	
はくじかたおしみんぎょう	白磁型押人形	120	
はくしょくけいはじしつどき	白色系土師質土器	20,42,90	
はし	箸	381	104
はちゅうるい	爬虫類		402

		第一分冊	第二分冊
		אוו גל פאל	₩—Ŋ IIII
はっけもん	八卦文		74
はま	ハマ	65、342	64、103、350
はんちくせいび はんちくじょう	版築整備 版築状	12 103,122	
はんねらつぼ	ハンネラ壺	145	
ひすいゆう	翡翠釉	110	212
ひみ	火見	337	
ひらだいこ	平太鼓		104
ふいごのはぐち	フイゴの羽口	65、293、330、348	103,269
ふないこず ふなどっくり	府内古図 舟徳利	5 55、145、279、345	1、3、450、452 64
ふんどう	分銅	75,183,228,373	53,64,192
べとなむいんかもんかつゆうひらざら	ベトナム印花文褐釉平皿	42	
べとなむとうじ	ベトナム陶磁	145、345	10,53,86
べねちあんぐらす	ベネチアングラス	0.40	350
へらきごう べんじょいこう	へラ記号 便所遺構	348 202	
ぼうすいしゃ	紡錘車	381	
ぼうせきぐ	紡績具	66,381	104
ほうとう	宝塔	189、273	
ほうりょうぶんか	法量分化(京都系土師器)	63	100 104
ぼくしょ ぼくしょどき	墨書 墨書土器	100、143、189、202、319、348、381	100,104
ほしがたこう	室音工品 星形孔 (銅銭)	348 311,404	
ぽたんじょうがらすせいひん	ボタン状ガラス製品	373	104
ほたんじょうどうせいひん	ボタン状銅製品		248
ほったてばしらたてもの	掘立柱建物		341,382,383,384,389
ほにゅうるい	哺乳類	55 5C 55	402
ほんしゅうがたつりひもこん	本州型吊紐痕	75、76、77	
‡			
まくら	枕	392	
まげもの	曲物	66,189	104
ます まちや	枡 町屋	189 216,424	349
まどえこうろ	窓絵香炉	210,424	32,74,262,351
まゆがたふんどう	繭形分銅		64
まんじゅじ	万寿寺		458
みみかき	耳掻き	373	
みみかわらけ	耳土器	121 214 226	276、387
みょうがこうじ むほうとう	名ヶ小路 無縫塔	131,214,236 234,252	455 33
めいぴん	梅瓶	55,245,279,336	32
めだい	メダイ	302	
めぬきかなぐ	目貫金具	183,373	104
めぬきかなぐいがた	目貫金具鋳型		53
めんどがわら もじこくいん	面戸瓦 文字刻印(鉛板)	31	41,103,230
もりおか	守岡(もりをか)	01	457
もんこうろ	聞香炉	236,279	100,102
や やがくがたきだい	夜学形器台	308,337	
やきしおつほ	快子ル奋口 焼塩壺	146	64,103,208
やしのみ	椰子の実	378	01(100(200
やまがたな	山刀	373	
やよいどき	弥生土器	330	64
ゆいおけ	結桶	95,101	101
ゆうちゃく ようもつ	釉着 陽物	55	101 104
よここうじまち	横小路町		455
よこさん	横桟	168、362	
5			
ら らましきれんべん	ラマ式蓮弁	337	101
りょうせいるい	両生類		402
りょくゆう	緑釉	291	64
るいす・ふろいす	ルイス・フロイス	5	450
るつぼ	坩堝	41.65	103
るりゆう	瑠璃釉	308	64,102

		第一分冊	第二分冊
ろくどうせん ろっかくけいかびん ろぶた	六道銭 六角形花瓶 炉蓋	112 92,115	33,192,230 103
わ わらじ わんがたさい	草鞋 椀型滓		104 13,61

報告書抄録

ふりがな	5	た い 17 (だい	2 だ / そへ /	+ 12 2 14 12	シャレ オ とえ	シンキャキレチ	51.200 - DE 15	+ 124
		ぶんごふない17(だい2ぶんさつ) ちゅうせいおおともふないまちあとだい88・95 じちょうさ						
		豊後府内17(第2分冊)中世大友府内町跡第88・95次調査						
		一般国道 10 号古国府拡幅事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書						
巻	1	(8)						
シリーズネ	7 7 33 4 1 1 1	(育厅埋蔵文	化財センタ	一調歪報告	·普 —————			
シリーズ番号								
編著者名	A 小柳和兒	· 染矢和德	ĵ					
編集機関	大分県教	文育庁埋蔵文	化財センタ	_				
所 在 均	也 〒870-1	113 大分市	大字中判田	1977番地	Tel 097 - 5	597 – 5675		
発行年月日	2013年	3月29日						
ふりがな	ふりがな		ード	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	0 / //	0 / //	时 正为1口	m²	刚且
ちゅうせいおおともふないまちあとだい88じちょうさ中世大友府内町	おおいたしにしきまちるちょ 大分市錦町3		51	33° 13′ 54″	131° 37′ 9″	100513-101102	2,028.0	道路建設
跡第88次調査	目	322	31	33 13 34	191 97 9	100015-101102	2,028.0	担ष建议
ちゅうせいおおともふないまちあと だい95 じちょうさ 中世大友府内町	おおいたしにしきまちるちょ 大分市錦町3	· I	51	33° 13′ 54″	131° 37′ 10″	110804-111206	182.4	道路建設
跡第95次調査								
所収遺跡名	種別 主な時	代 主	な遺構	主な遺物		特記事項		
中世大友府内町跡第88次調査	中世 都市 /寺 院跡		堀跡、道路跡、暗 渠排水施設、井戸 など		ガラス器、灰匙、鎖、陶磁器、 石塔等			
中世大友府内町跡第95次調査	中世 都市 /寺 院跡		土坑、溝、掘立柱建物、井戸		土師質土器等			
	第88次は、	「府内古図」	に描かれる	る「称名寺」	の一部と	それに隣接っ	 する第2南‡	と街路の部
要約	分が、第95次は「称名寺」の内部の一部が調査対象となった。調査の結果、「府内古図」 描かれたように、14世紀から16世紀にかけての寺院跡が検出され、絵図の信憑性が裏付 要 約 られたが、一方で、「称名寺」が移転したとされる16世紀後葉以後に、新たに大規模な堀						生が裏付け	
	持つ施設が造							
	磁器とともに	ヨーロッパ	産の吹きガラ	ラスの器や真	真鍮製の鎖、	、さらには真	真鍮製の灰髭	
	土し、当時の	存内町の賑:	わいを彷彿と	とさせる一打	括資料とし、	て注目される	3 。	

豊後府内17

中世大友府内町跡第88・95次調査

一般国道10号古国府拡幅に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(8)

(第2分冊)

大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書 第63集

平成 25 年 3 月 29 日

編集・発行 大分県教育庁埋蔵文化財センター 〒 870-1113 大分市大字中判田字ビワノ門 1977 Ⅲ 097-597-5675

印 刷 株式会社 インタープリンツ 〒 870-0945 大分市津守 563-7 Ⅲ 097-568-8123